

社会福祉法人あおば福祉会
おひさまっこ保育園
2023年度（第6年度）事業報告

はじめに

おひさまっこ保育園の保育修了時に大きくなったお祝いの集い『にじの会』を行いました。当日は0・1歳児の子どもたちが作ったプレゼントを渡し、異年齢でのクッキングに取り組みました。大きくなったことを実感でき、おひさま保育園への入園にも期待が膨らむ1日になりました。また、前年度の第三者評価の受審を受け、乳児の小集団・異年齢保育を職員と考え実践してきました。小さな集団であることは子どもたちにとってもお互いの姿が見えやすく、日々の繰り返しの中で心地よい関係を築いていく姿がありました。

地域の方をはじめ、自治会や社会福祉協議会など園を利用している様々な人たちとも、交流してきました。地域の方が園に来ることが、子どもたちの日常になってきています。保育園が地域福祉の拠点としての役割が担えるよう、継続的に地域に出向きながら、お互いにつながりが感じられる機会を今後も大切にしていきたいと思えます。

1. こどもの入園状況

定員：12名（3歳未満児12名）

年齢	定員	※障がい児	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0歳児	3名	内0名	3	3	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	35
1歳児	4名	内0名	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
2歳児	5名	内0名	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
合計	12名	内0名	12	12	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	143

※豊中市の表記による

2. 保育体制と職員の状況

民間給与改善費適用＝1人当たり平均 11年

令和5年4月1日現在 正規平均年齢 34.8歳 全職員 47.8歳

正規職員・・・・・・・・・・4名 総主任1名・保育士3名

	氏名	年月日	異動先・その他
<u>退職者</u>	安藤 ひなた	令和6年3月31日	

パート職員・・・・・・・・・・4名

- ・常勤パート職員・・・・・・・・1名 保育士1名
- ・短時間パート職員・・・・3名 保育士2名・子育て支援員1名

安全管理・・・・・・・・・・3名

嘱託医・・・・・・・・・・2名

内科 なんばこどもクリニック 難波 直樹 医師
 歯科 カワムラ歯科診療所 河村 忠成 医師

3. 子どもの安全と健康・危機管理

- ・小集団・異年齢で生活を送る中で、子ども同士接し方を試行錯誤しながら、毎日の関わりを通してお互いにとっての心地よい関係を築いてきました。連携園のおひさま保育園とも日常的に交流し、遊びや活動では同じ年齢の少し大きな集団と過ごすことで、意欲が膨らみ関係が広がりました。
- ・大きな災害を想定し、保育参観日に保護者への引き渡し訓練を行いました。実際に行うことで気付いた課題等を次年度に活かせるようリスクマネジメント委員で振り返り、課題を共有しました。
- ・毎月の訓練については、その内容を玄関前に掲示し、保護者への周知を図ってきました。また、リスクマネジメント委員を中心に、「業務継続（BCP）計画」の作成・検討を行っています。
- ・とよなか防災アドバイザーの楠木英典氏をお招きし、『防災対策どうしてる？』というテーマで学習会を開催し、保護者と共に防災意識の向上への理解を深めることができました。能登半島地震における義援金や支援物資を保護者の方にも協力いただき、被災地に届けることができました。

- ・看護師を年度途中から確保できたことで、おひさま保育園の看護師と連携しながらより丁寧に子どもたちの健康管理を行うことができています。『身体の日』を設け、手洗いや鼻かみなど健康管理についての取り組みを子どもたちと共に行うことができました。

4. 保護者の願いに応え、こどもと共に育ちあう関係を大切に！

- ・おひさまこ保育園の保育修了時に、おひさま保育園への引き上げ転所につながるような位置づけとして、大きくなったお祝いの集い『にじの会』を取り組みました。0・1歳児の保護者も気持ちを寄せて、子どもたちを真ん中にみんなで喜び合える機会になりました。
- ・年度途中から看護師を確保することができ、体調不良児型の事業を開始しました。子どものきめ細やかな健康管理につとめることができ、保護者の安心にもつながりました。
- ・『おひさまカーニバル』を春に開催しました。ワークショップを中心にした取り組みにし、保護者同士が直接顔を合わせて交流でき、関係を紡ぐ時間になりました。
- ・3年ぶりに給食試食会、新入園懇談会を再開しました。新しく入園した保護者と経験を重ねた保護者とが交流する機会となり、安心感につながりました。
- ・保護者会主催の親睦会がどのクラスも積極的に行われるようになり、職員も参加し園を超えて保護者同士の関係が広がりました。
- ・運動会の二部（保護者会主催）を行い、身体を動かして一緒に楽しめる取り組みを通し、保護者同士の会話や交流が生まれました。また、和太鼓やお父さん組体操にも複数の保護者が参加し、クラス、園を超えた関係づくりにつながりました。

5. こども達が地域の中で育つことを大切にした地域活動をめざして （おひさま保育園と連携）

①地域の親子活動「あそぼう会」

- ・地域の園庭開放「あそぼう会」については、園に在籍するスマイルサポーターが中心になり、活動内容の充実やニーズ把握のための会議を積み重ねてきました。また、園内掲示物やチラシ、豊中市の子育ち・子育てアプリ等を活用し広報・周知に努めてきました。昨年度の参加者は年間を通して0人でしたが、2023年度は年間で96人の参加者があり、地域の子育て支援の場として貢献することができました。（詳細は「3. 地域活動報告」参照）また、これを機に入所にもつながってきています。

②高齢者福祉連携

- ・引き続き社会福祉協議会と連携し、介護予防体操やオレンジカフェ（認知症の方とその家族の交流の場）、地域の独居老人を対象としたお弁当の配布の拠点として、場所の提供を行ってきました。
- ・年間10回配食サービスを実施し、延べ97食をおひさま保育園の5歳児の子どもたちと共に地域の高齢者に届けることができました。3月の実施日には「おひなさまのつどい」として、地域の高齢者を保育園に招き、子どもたちと交流を図りました。
- ・3年ぶりに開催された熊野田公民分館の体育祭に「夕日丘1丁目チーム」として職員も参加し、地域の方とのつながりを持つことができました。

③子どもの居場所づくり

- ・子どもの居場所づくり『おひさまの家』は、放課後子どもクラブ後の生活保障の場として4年目になり、定着してきました。2023年度は7人（小学1年生～3年生）の利用がありました。簡単なおやつ作りや買い物体験も行い、生活力を高められるよう内容を充実させてきました。
- ・小学校が夏休みの期間に、卒園児（高学年）を対象とした「おひさまクラブ」（3回）を実施し、9人の参加がありました。ボランティアの方にも関わっていただき、昼食づくりや裁縫活動（お弁当袋づくり）に取り組みました。

②幼保こ小連携・他機関連携

- ・支援を要する家庭（モニタリング対象児）に対して、こども安心課や子ども家庭センターなど、地域の機関と連携を図りながら、継続的な子どもの見守りと保護者支援を行ってきました。

6. 職員の資質向上をめざして

- ・「美術」「わらべうた」「運動遊び」「リズム運動」の4つの専門委員会を立ち上げ、おひさま保育園の職員と共に実践検討と振り返りを積み重ねてきました。
- ・研究者にも参画していただき、ビデオ検討や場面記録をもとに乳児の保育実践の交流を行ってきました。そのことを通して、子ども理解と保育の手立てをつくりだすことができました。
- ・第62回全国保育問題研究集会（仙台）で、菊池彩子が「地域に開かれた保育活動」の分科会で提案をしました。

7. 中長期計画に関して

- ・2023年度実施事業

<ひと>

- ・キャリアアップ研修の受講を対象者が全分野取得できるように計画的に受講している段階です。

<もの>

- ・施設内の壁に剥がれ等数か所あり、業者側の負担による改修工事を実施しました。
- ・2階足洗い場から水漏れが発生し、保証期間であったため、防水塗装をして修繕しました。

8. その他の資料

1. 年次有給休暇取得状況

	正規職員		パート職員
	本年分	累積	本年度分
① 平均保有日数	16.5	22.2	13.7
② 平均取得日数	16	17.5	13.7
取得率 (②/①)	97.8%	81.1%	100%

2. 職員研修一覧

研修の名称 研修の内容	参加研修名
施設長研修 (人事・労務・経理・制度等)	<ul style="list-style-type: none"> ・第34回公立保育園園長・主任・中堅セミナー ・第10回保育部会 副園長・主任交流会
保育士等キャリアアップ研修 (保健衛生・安全対策/食育・アレルギー等)	<ul style="list-style-type: none"> ・スマイルサポーター養成研修 ・令和5年度大阪府保育士等キャリアアップ研修 【乳児保育】【障害児保育】
保育士研修 (自治体・社協・保育士会・他)	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢別保育講座 0歳児/1歳児/2歳児 ・みんなで保育子育てを考える集会 ・第62回全国保育問題研究集会（仙台） ・第55回全国保育団体合同研究集会（福島） ・大阪音楽教育の会 ・保問研秋の研究集会
保健研修 (感染症予防等)	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回保健交流会「感染症の流行状況と対策について」
法人研修 (歴史・制度・人権・保育内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・他園研修 ・北支部法人研修 「新人研修～仲間と共に 語り合い学び楽しい保育を～」 ・北支部法人研修 「ある小児科医が診た『発達障がい』～子どもの人権を考える～」 ・北支部法人研修 「歴史に学び 歴史をつくる」 ・南支部法人研修 「HIRO ライブ」
自主研修 (分野別)	<ul style="list-style-type: none"> ・園内研修 わらび座 民舞指導 ・園内自主研修「保育実践から子どもの内面と発達理解を」長瀬 t (年3回) ・園内自主研修「0歳児クラスの環境と乳児の手の動き」青井 t (年2回)

3. 地域活動報告

日程	参加人数	内容
4月～2024年3月	28人	園庭開放
5月	12人	製作あそび
7月	14人	プールあそび
9月	4人	乳児の食育
11月	20人	リズム・わらべうたあそび
12月	10人	クリスマスお楽しみ会
2月	8人	親子クッキング

4. 実習生・ボランティア受け入れ報告

<実習生>

	実習養成校	学校種別	期間	実習日数	受け入れ人数
1	株式会社ポピンズ	子育て支援員養成	2024. 2. 13・14	2日	1人
合計				2日	1人

<ボランティア>

紹介機関名	参加者		期間	受け入れ日数
	年代	延べ人数		
	小学生	8人	2023. 7. 21～8. 24	8日
延べ人数	8人		延べ受け入れ日数	8日